

姉と弟と近親相姦



R-18  
for adult



カキキ

あ…姉上… あっ

お願いだからもう止めてください…



……でもこんなこと許されないのじゃ

お仕置きおきつて言ってるでしょっ？ いつれるれひよ？



また私に無断で入れ替わったんだから…



何が可愛いよ！ 私にはムカつく男だわ！



秀吉のくせに…

秀吉のくせに…



ここだけは立派に大きいんだから！

この変態！

そんなに強くされたらっ…

姉上のお口の中...っ！



全部飲めなかった じゃない

入れたらどうなるのかしら...？

入れたら...

すごい量...







何でこんなに  
気持ちいいのよーっ！

アタシがおかしく  
なっちゃうでしょーっ！

ひゅぽ

ひゅぽ

ひゅぽ

ひゅぽ

ひゅぽ

ひゅぽ

姉上

ワシか...

ワシも気持ちいいでござるよ...

何で秀吉が  
優位に立ってるのよお...

何でっ...

予備室

どっ…どうしたんですか？  
土屋くん！

あや  
あや

すごい血ですよ？  
大丈夫ですか？

ぶんぶん

動揺しすぎです！  
何か怪しいですよ！

ヤッ！！

アッ  
アッ

ひた

いぬええ

誰と誰

ちよつと見てみます！  
いえ、見たいです！

ものすごく苦しそうな  
声が聞こえました！

がし



おや

こっ…これは！



しま

姉上...

またイッたみたいじゃな？  
これで5回目かな...

そんなにココが  
気持ちいいの  
じやろうか...？

...そつ...そんなことも  
知らなふいわけ？

ここわあ...女の子の  
おちんちんだからよお！

ふ...ふ...

こつ...今度はアンタを  
イかせてあげるわよ！

うふふ...

きゅ

そうなんじゃ...

またひとつ勉強に  
なったぞい

うんうん

おかしくなるの!!

聞きのこも  
おもしろい

勃起し始めて  
おるのじゃ!!  
コリコリじゃ!!

また  
いっせ  
うん

うん



もういいじゃろ  
姉上...



……何言ってるのよ……

こんなにしないと  
タダじすまさないから……



男のくせにっ!  
秀吉のくせにっ!

アタシより可愛い  
アンタなんて大っ嫌いっ!



今度こそアタシを  
イかせてあげるわっ!

……が……あつ

ちっほ

……

いきなりっ!



いきなりあーあー...

あーあーあー

あーあーあー  
姉上の方が  
先にいってしまおう

あーあーあー

ドクドクドクドク



姉上

これで7回目じゃな...



あーあーあー



あーあーあー



ではワシは先に行くからのう

……暗くならないうちに帰ってくるのじゃよ

あとは戸締りをきちんとしてから……

これじゃあまるで私がお仕置きされたみたいじゃない!

そりゃあ少しは気持ち良かったけどさー

……素直じゃないのう

うるさいバカッ!!

キーンッ

カーン  
ユーン

ワシも気持ちよかったぞい

ストーン

秀吉……

姉上……っ?

やめっ……やめっ……

これ以上調子に乗るなら全部残さずへし折ってあげるわっ!

キリッ  
カッ  
カッ

その頃ムッツリーニと姫路さんは…

みえっ…

みえ…

あ…

あ…

おんたあああっ！

アッ！

我が人生に  
悔い無し！

あ…れ？

私…

キッ

やあああん！

ズッ

トッ

ズッ

※(注意) 姫路はムッツリーニの出血のことを言っています





姉上は見ない方が...

?

騒がしいわね  
どうしたの?



お主らは...

さっきから何を  
しておるのじゃ...?



ぎゃっ!  
何この地獄絵図!

へーちやあー

木下君...  
...うが...うが...

ドクドク  
ドクドク

ふん、



全てを把握した

ちよっとハメを外して  
遊んでいたんじゃろう...

さあ帰ろうか  
姉上

...さすがね  
Fクラスが

納得



これだけの鼻血を出すという  
何かがあったのじゃな

はなぢ...?

まあ要するに  
ワシの推測からすると...

あーっ...

ほれまだ  
輸血パックが  
残っておるぞ

おーい

あふ

すけ

び

び

び

び

び

び

び

び

び



### 優子と秀吉のたわいもない会話

優子 「ねえ、最近アタシのBL小説をこっそり読んでない？」

秀吉 「なっ…何を言ってるのじゃ？ワシはそんなものに興味は無い！」

優子 「じゃあ、アタシのクラスの吉井君と坂本君の関係は？」

秀吉 「……雄二が“攻め”で明久が“受け”かの？」

優子 「……しっかり学習してるわね…… “トモダチ” でしょ！バカ！」



